

開催要項 奈良障害フォーラム（NDF）医療シンポジウム

テーマ「障害のある人たちが安心して奈良で医療を受けられるために

～奈良県の医療政策に障害者医療はどう位置付けられているか～

目的 奈良県では、新奈良県総合医療センター建設に向けて障害者団体がいろいろ要望活動を行ってきた。この間、奈良県育成会が医療問題アンケートに取り組んだり、重心守る会も実態調査を行っており、障害のある人たちが安心して奈良で医療を受けたい要望は大変強い。しかし、国や県がすすめる地域医療構想をはじめ、奈良県の医療政策に障害者医療がどう位置付けられているのか、課題は山積している。奈良の実態を出し合い、交流し合うとともに、医療的ケアネット理事長の杉本健郎先生をおよびして、全国的な情勢を中心に、今、障害者医療で課題となっていること。また、地域でどんな運動が求められるか、近畿などで成果を上げている取り組みなど大きな視点で学び合う場として、障害者週間の幕開けにシンポジウムを開催する。

日時 2017年 12月 3日（日）13:時～16時（12:30 開場）

会場 奈良教育大 次世代教員養成センター2号館、多目的ホール

内容 **基調講演 「障害者医療をめぐる最新動向、地域の運動で大切にしたいこと。
～近畿における先進自治体の取り組みから～」**（仮題）

講師 NPO法人医療的ケアネットワーク 理事長 杉本健郎氏

プロフィール：

NPO法人医療的ケアネット理事長

関西医科大学病院小児科勤務の後、関西医科大学大学院修了。医学博士。

1985年、6歳の長男が脳死状態となり、心停止での腎臓摘出に同意する。関西医科大学男山病院小児科部長（1987年～）関西医科大学助教授（1996年～）となり、1996年より1997年まで、カナダのトロント小児病院神経科勤務。びわこ学園医療福祉センター統括施設長、すぎもとボーンクリニック所長、2015年まで日本小児神経学会理事・社会活動委員会委員長なども歴任。

特別報告 「奈良県の障害児・者、家族が願う医療」

1 医療問題アンケートからみえてきたもの

奈良県手をつなぐ育成会 阪口貴子氏

2 奈良県重症心身障害児・者の生活実態調査から

奈良県肢体不自由児父母の会連合会 松本倫子氏

フロアトーク

参加規模 150名

主催 NDF（奈良障害フォーラム）

連絡先 事務局 〒630-8424 奈良市古市町 529-4 きょうされん奈良支部内(担当 小針)
Tel 080-1445-7894 fax 0742-63-6766

